

「紙よさらば!!」も近い?

ハイテクなあなたに 送る勉強法



皆さん、iPadなどのタブレットはお持ちですか? 「もう持ってる」「欲しい」というあなたは是非、「周りを持ってると自分は別に…」というあなたも、ちょっとすごい活用法があったのでご紹介させていただきます。

ハイテクなあなたに オススメの勉強法

講義動画Q-Assistから
レジュメPDFを
ダウンロード!

動画をみながら
PDFに書き込み!

Yes!!!!

こんなハイテクな勉強法をするために、
「オススメのペン」「オススメのアプリ」「操作方法」をご紹介します!!!!

オススメのスタイラスペン やはり **ApplePencilが最強**

では、スタイラスペンのオススメは? 数人の学生さんをお招きして、10種類近くのスタイラスペンを
実際に書き比べてみました。結果、やはりというか、圧倒的にApplePencilが書きやすく、優勝。
でも、ApplePencilは高級品のため、なかなか即決は難しいですよ…

そんなあなたには…? ➡



(2019年5月現在) PDF書き込みにイチオシのアプリはコレだ!!

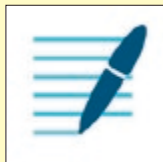
GoodNotes 4 - メモ&PDF

販売元: Time Base Technology Limited

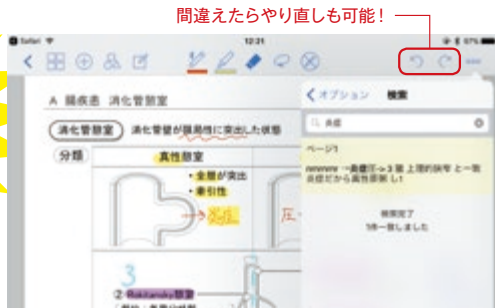
© 2011-2016 Time Base Technology Limited

¥960 (App Storeのみ)

※Androidの方ごメンナサイ…良いアプリがあれば教えて下さい…



検索ではなんと
手書きの文字も
ヒット!! →

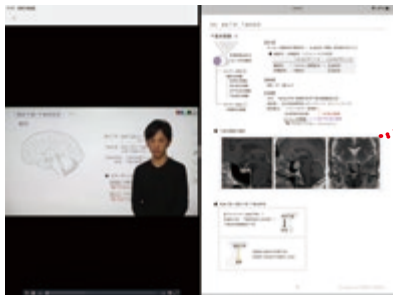


普段は紙派ですが、たくさんのノートを全てまとめて運べるととても便利なのでぜひ試してみたいと思いました。(東邦大Kさん)

1つの端末で完結!!

Split Viewもオススメ

実際に「講義動画をみながらGoodNotesで書き込む」スタイルを数人の学生さんに試してもらったところ、画面を2分割するSplitView機能もありだと言うことが分かりました。



- ・視線の動きも、操作する場所も、全てタブレットで完結するのでハマるとかなり楽!
- ・画像が多い科目はこちらの方が並べられるので見やすい!
- ・ずっと下を向くのでちょっと首が疲れる…スタンドの使用を推奨。

(日医大Tさん)

詳しい使い方を
check! →



QBとネット講座を効率よく利用しよう。

J大学 K.D.さん

ネット講座でインプット 『QB』でアウトプット!

5年生の8、9月頃から予備校のネット講座を視聴し始めましたが、周りの友人もこの時期から視聴し始める人が多かったように思います。しかし、ネット講座を一度観ただけでは、知識が頭に全く残っていませんでしたので、6年生になるまでの残り2カ月の間でメジャー科目を復習し直し、演習は多くの先輩方が利用していた「クエスチョン・バンク（以下QB）」を活用することで知識の定着を目指しました。

また、普段の学習では、「QBオンライン」ではなく、書籍を使用していました。その理由としては、書籍の方がキーワードにマーカーなどの印をつけやすいのと、オンラインと異なり読み込む時間がかからず、次の問題にすぐ進めるので利用しやすかったからです。間違えた問題や、解けたけど不安が残る問題はチェックしておき、知らなかった知識に関してはノートにまとめるようにしていました。ノートに書き写すことで、知識の定着に繋がり、簡単に見直すことができます。

QBで周辺知識も学べる!!

ネット講座を観てからすぐに「QB」での演習に取り組むのではなく、一度自分で知識を整理してから解き始めることをオススメします。いきなり「QB」に取り掛かってしまうと、情報量の多さに面食らってしまい、基本的な知識のみをおさえることになりがちです。しかし、「QB」の素晴らしいところは、なんといっても解説が丁寧なところです!その問題を解くための知識だけではなく、【補足事項】や【TO NEXT】で周辺知識を補完することができます。

そのため、自分で基礎知識が整理できておらず、【補足事項】などを読み飛ばしてしまうことはもったいないと思います。

最近の国試では、単に知識を問う問題よりも、思考能力を試す問題が増えてきています。そのため、「知識を蓄える→演習で解き方のコツを掴む→知識の定着」というサイクルがとても重要です。なので、解説が充実している「QB」はよりオススメです。

直前期こそQB! オンラインも活躍!

12月頃から予備校の直前期講座を視聴できるようになります。しかし、予備校としては予想問題を的中させたい思いが強いせいか、問題の量も多いし、この時期初めて知のような疾患まで扱っています。しかし、直前期こそ、よく出る疾患や過去問を復習するべきです。QBは類問などがまとまっているので、直前期の復習にも適しています。またこの時期からは電車での移動時間など、隙間時間を活かした学習も大切になってきます。その際にはQBオンラインを利用すると良いです。問題の途中で区切ることになっても、前回の続きから解くことができるのでとても便利でした。「イヤernote」アプリを購入していると、「QBオンライン」の解説についている「YNアイコン」からジャンプすることができるので、隙間時間でもより深い学びを得ることができると思います!

★まとめ★

- ① ネット講座等で知識の整理をしよう!
- ② QBで演習&知識の定着を図ろう!
- ③ 国試前こそ復習に力をいれよう!
QBオンラインでより効率的に!

イヤートアプリならではの勉強法

東京女子医科大学 Mさん

実習中の使い勝手が抜群!

アプリを使った復習法

「イヤートアプリ(以下、YNアプリ)」をダウンロードしたのは、5年春の実習が始まる時。実習中にiPadを持っていれば、バツと疾患を調べられ、手持ちの荷物も少ななくてすむかなと思い、ダウンロードしました。実際、実習中の使い勝手は抜群でした。担当患者さんの疾患やカンファ、先生の質問をすぐに調べられるので、とても助かりました。5年生での勉強は、ネット講義や模試、試験の内容の復習を中心に、6年生に向けて復習しなくてはと考えていました。どうにか忙しい中、空き時間にバツと復習できないかと考えたとき、思いついたのが「YNアプリ」のマーカー機能でした。試験を受けて知らなかったこと、覚えておきたいことを「YNアプリ」の本文にマークをつけ、どの試験で問われた内容かも試験ごとに色分けしました。アプリ内の「ノートブック」で「マーカー」のタブを選択するだけでマーカーを引いた文を見られるので、数分の空き時間でも復習でき、便利でした。

「GoodNotes」との併用が◎

「GoodNotes」も勉強に欠かせない相棒でした。「YNアプリ」で図をスクリーンショットし、必要な部分だけを切り取って「GoodNotes」に貼り付けたり、授業・予備校や模試で学んだことを付け加えたりしてオリジナルノートを作っていました。「GoodNotes」と「YNアプリ」との相性は抜群で、スクリーンショットした文字も認識してくれたので、検索の手間を大きく省くことができました。

国試対策でも手元にアプリ

国試の本格的な勉強が始まる6年生でもアプリを活用しました。勉強していて、この疾患がわからないなあと思ったとき、

- ・「YNアプリ」で調べる。
- ・「AT」ボタンを押して付録の「ATLAS」の画像集で確認する。
- ・青字を押して、「QB」の関連問題もすぐに解くことができる。

「この問題は何ページだろう」といちいち探す手間が省けたので、面倒くさがるの自分にはとても便利でした。

勉強スタイルを作り、

みんなで国試を突破!

勉強のスタイルは皆さんばらばらで、「完璧」はありません。国試の勉強をしていると、「この方法で良いのか」と不安になってしまうのは自然なこと。そんなときは、ぜひ友達に相談してみてください。お互いの不安を相談し、情報交換をし合えば、1人じゃ見えてこなかったことも見えてくるはず。国試は団体戦です。みんなと合格を目指して、最後の最後まで走り抜けましょう!



ほかにも参考になる先輩方の体験記を掲載しています!
Webでcheck!